

計画策定に向けた 課題（案）について ～訪れてよし編～

2023年8月1日（火）

小平市産業振興課

1. 小平市が目指す 方向性とミッション

1. 小平市が目指す方向性とミッション

- 目指す方向性

観光をキーワードとして地域の活性化につなげていく

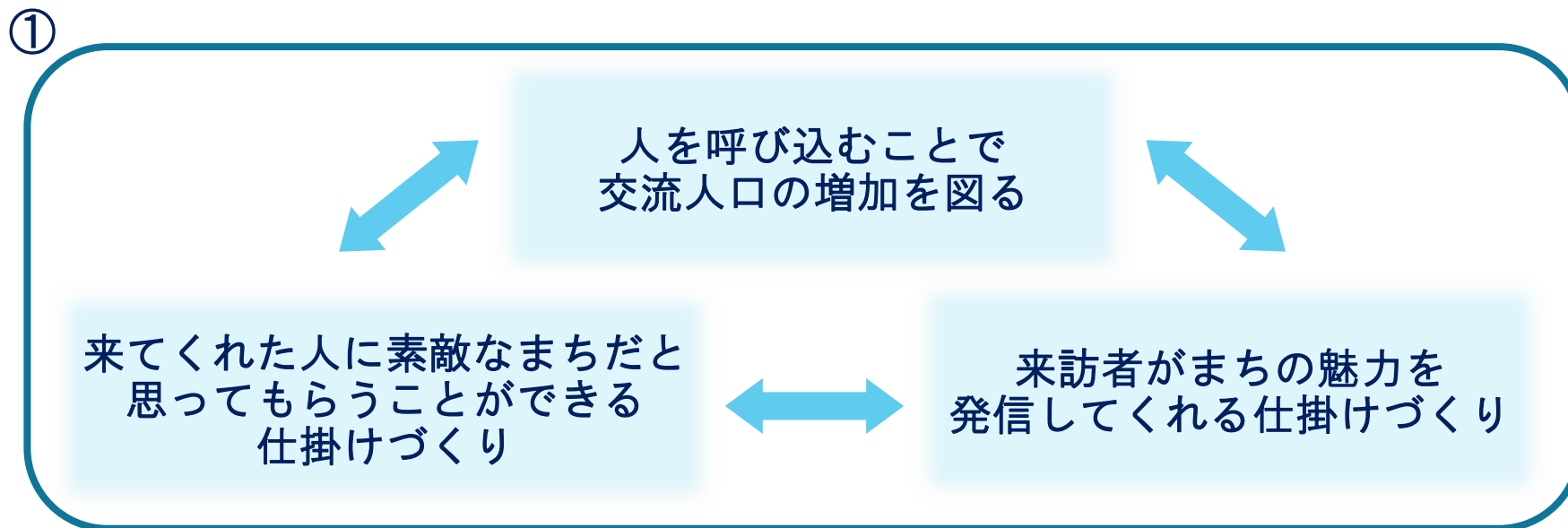


小平市の観光まちづくり

観光を手段として、「住んでよし訪れてよし」のまちづくりを目指す

1. 小平市が目指す方向性とミッション

●小平市のミッション（訪れてよし）



▼

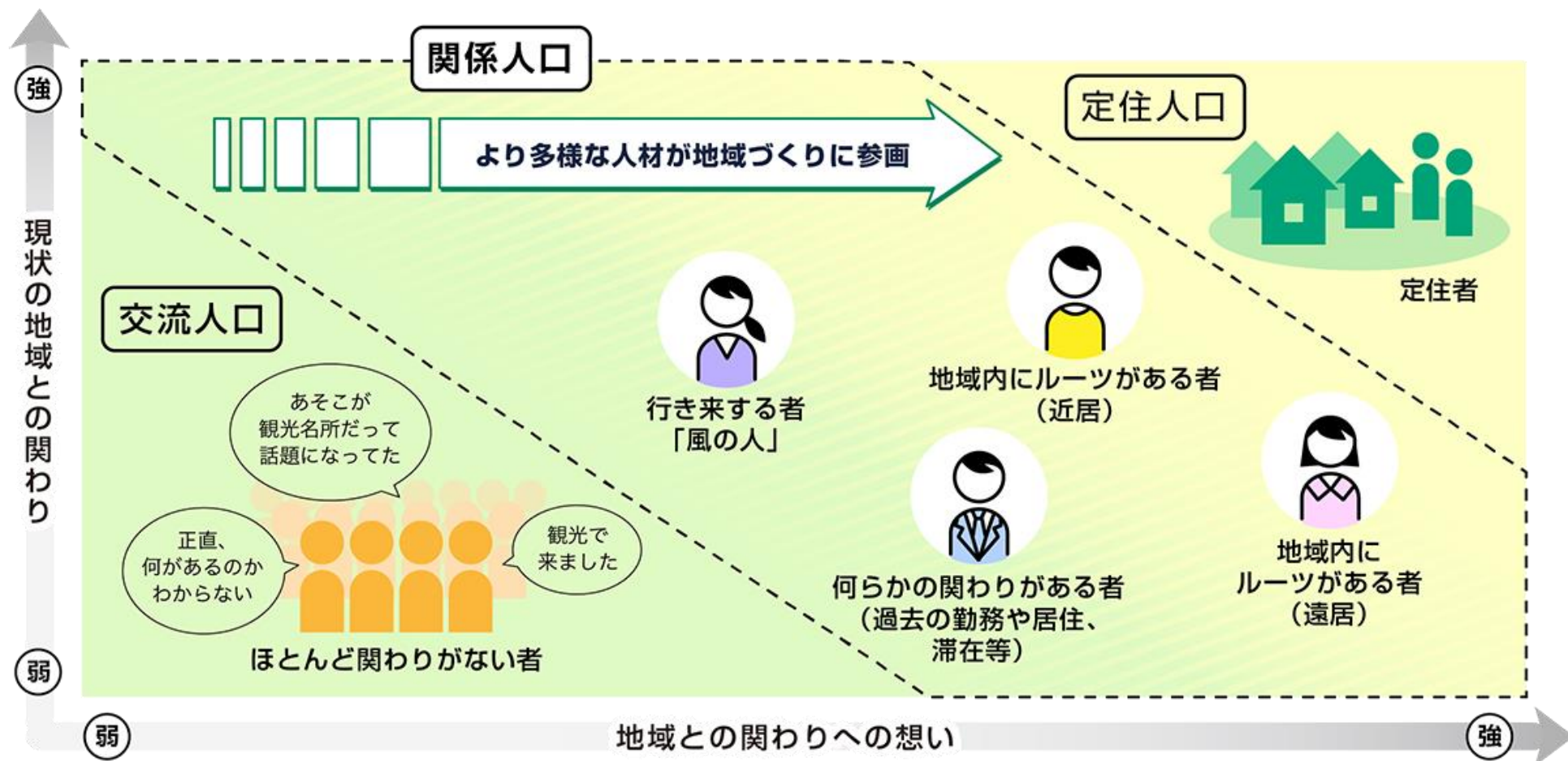
② 関係人口の更なる増加

▼

③ 将来の定住人口の増加

1. 小平市が目指す方向性とミッション

●人口における地域との関わり

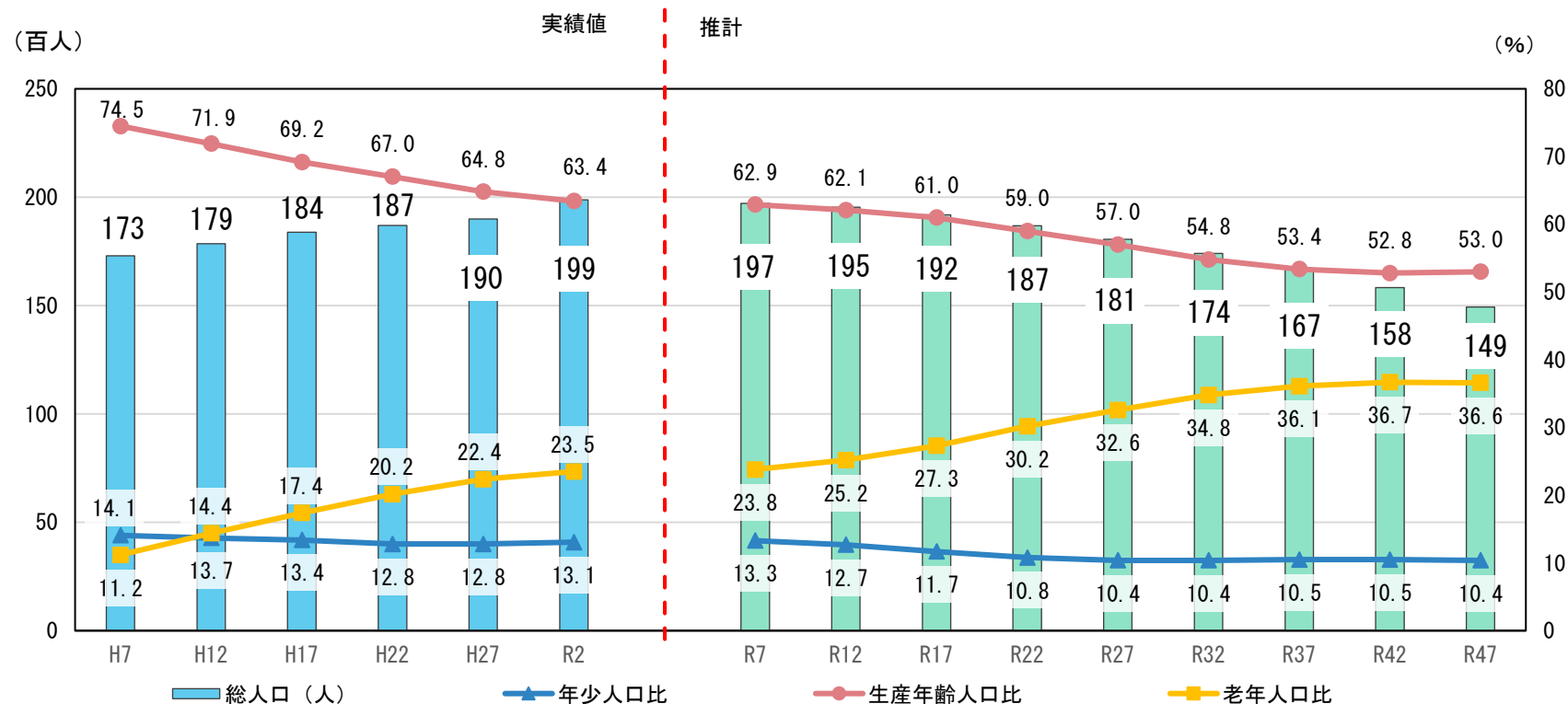


2. 小平市の現況

2. 小平市の現況

●総人口、3区分人口の推移

- ・人口は、令和2（2020）年には約19.9万人と20万人になろうとしている。
- ・少子高齢化に伴い、現役世代人口の減少が予測される。



出典：【実績値】国勢調査（各年）、【推計値】小平市人口推計報告書（平成27年国勢調査による）補足版

2. 小平市の現況

●通学者数

- 本市を通学地とする15歳以上の通学者数は、東京都市部では26市中4番目に多い都市となっている。
- 自市を通学地とする15歳以上の通学者数の割合は、6番目に高くなっている。

通学者数数		
1位	八王子市	52,726人
2位	町田市	25,071人
3位	武蔵野市	12,132人
4位	小平市	11,030人
5位	小金井市	9,930人
6位	調布市	9,517人

総人口に対する自市通学者数の割合		
1位	国立市	9.2 %
2位	八王子市	9.1 %
3位	武蔵野市	8.1 %
4位	小金井市	7.9 %
5位	町田市	5.8 %
6位	小平市	5.5 %

出典：国勢調査（令和2年）

2. 小平市の現況

●外国人住民数

- 本市の外国人住民数は、東京都市部では26市中4番目に多い都市となっている。
- 総人口に対する外国人住民数の割合も、4番目に多い都市となっている。

外国人住民数			総人口に対する外国人住民数の割合		
1位	八王子市	14,196人	1位	福生市	6.36 %
2位	町田市	8,072人	2位	瑞穂町	3.45 %
3位	府中市	5,665人	3位	羽村市	2.98 %
4位	小平市	5,458人	4位	小平市	2.77 %
5位	西東京市	4,981人	5位	立川市	2.76 %

2. 小平市の現況

●都心からのアクセス

- ・小平駅や花小金井駅から西武新宿駅まで、約30分で行くことができる。
- ・小平市から都心への通勤や、都心から観光で小平市を訪れる場合において、利便性が高い。

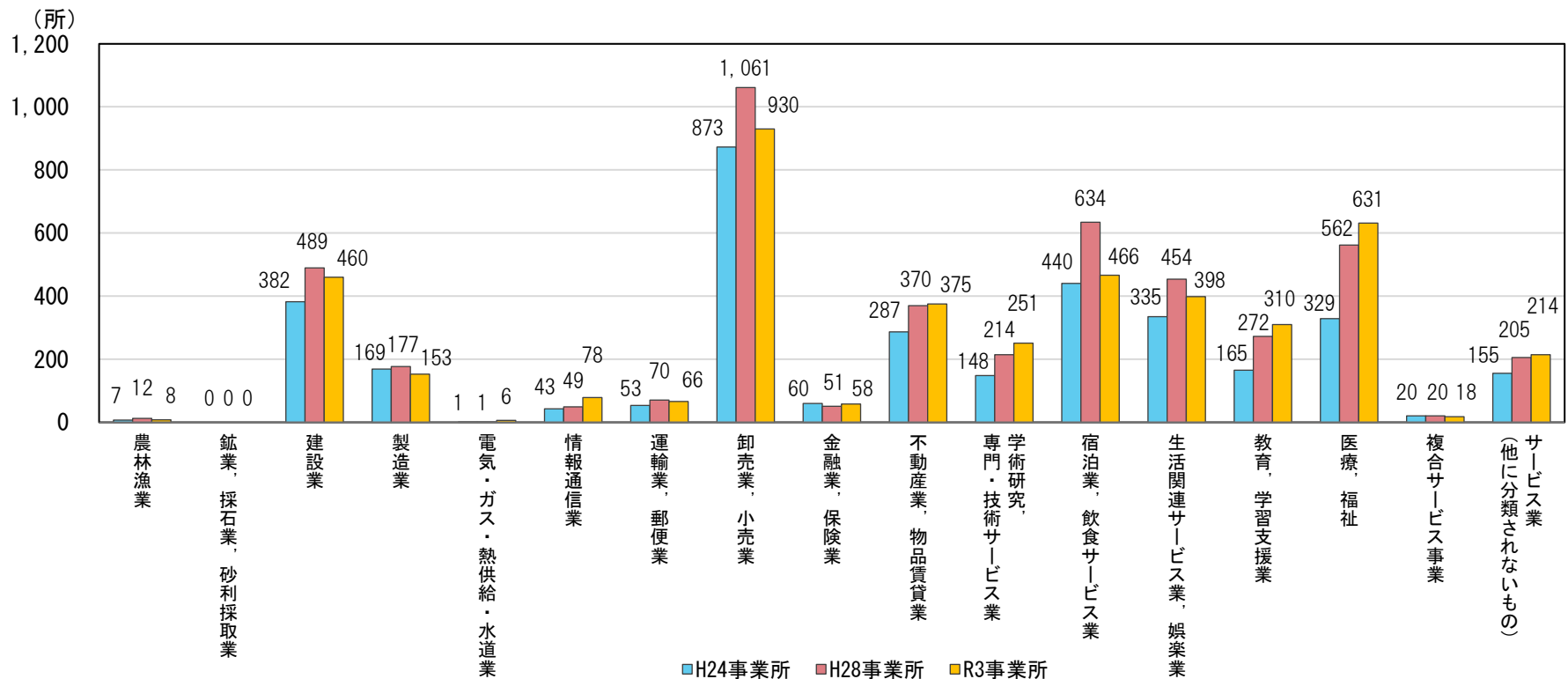


出典：小平市観光まちづくり振興プラン（平成26年）

2. 小平市の現況

●産業（事業所）

- ・事業所数は卸売業・小売業、医療・福祉業、宿泊業・飲食サービス業、建設業が多くなっている。



出典：経済センサス（各年）

2. 小平市の現況

●最先端技術をもった企業の集積

- ブリヂストン、ルネサスエレクトロニクス、日立国際電気等の最先端技術を有する工場・研究施設が市内に立地している。



出典：小平市

2. 小平市の現況

●小平市の多様なコンテンツ（自然、歴史文化、食）

- ・自然豊かな景観がみられる。
- ・ブルーベリーをはじめとした食の魅力。

（例）

自然資源	歴史資源	文化資源	食	その他		
		 	 			
小平グリーンロード (狭山・境緑道)	日本一丸ポスト	平櫛田中彫刻美術館	FC東京 小平グランド	小平産 ブルーベリー	農産物直売所	こもれびの足湯
<ul style="list-style-type: none">・ あじさい公園・ オープンガーデン	<ul style="list-style-type: none">・ 鈴木遺跡・ なかまちテラス・ 青梅街道	<ul style="list-style-type: none">・ 小平市民文化会館（ルネこだいら）・ 小金井カントリークラブ・ 鈴木ばやし	<ul style="list-style-type: none">・ なし・ うど・ 小平糧うどん	<ul style="list-style-type: none">・ 東京ドロンパ・ぶるべーモニュメント		

出典：小平市観光まちづくり振興プラン（平成26年）、「マーケティングを活用した『都会から一番近いプチ田舎』戦略の策定～小平グリーンロード『癒しと体験の旅』推進プロジェクト」事業報告書、こだいらグリーンロード&オープンガーデンマップ、一般社団法人 こだいら観光まちづくり協会「フラットNAVI」、小平市第三次 緑の基本計画等

3. 小平市の強みと弱み

3. 小平市の強みと弱み

●小平市の強み（今回）

- ・市外からの通学者が多い
- ・外国人居住者が多い
- ・アクセスが良い
- ・卸売業・小売業者が多い
- ・最先端技術をもった企業が集積している
- ・多様なコンテンツ（自然、歴史文化、食）がみられる

出典：国勢調査（令和2年）、東京都の統計（令和5年）、小平市観光まちづくり振興プラン（平成26年）、各経済センサス（各年）、「マーケティングを活用した『都会から一番近いプチ田舎』戦略の策定～小平グリーンロード『癒しと体験の旅』推進プロジェクト」事業報告書（令和4年）、こだいらグリーンロード&オープンガーデンマップ（令和3年）、一般社団法人こだいら観光まちづくり協会「フラッとNAVI」、小平市第三次緑の基本計画（令和3年）等

3. 小平市の強みと弱み

●小平市の弱み（今回）

- 少子高齢化、現役世代人口の減少
- 遠方来訪者の目的となる固有資源が少ない
- 消費につながるコンテンツがない
- 知名度が低い
- 周遊するための仕掛けがない
- 若者来訪者が少ない（来訪者は主にシニア層が多い）

出典：国勢調査（各年）、小平市人口統計報告書（平成27年）、「マーケティングを活用した『都会から一番近いプチ田舎』戦略の策定～小平グリーンロード『癒しと体験の旅』推進プロジェクト」事業報告書（令和4年）

3. 小平市の強みと弱み（参考）

- 小平市の強み（平成26年（2014）年策定時点）

- ・大学・鉄道駅・文化施設が多い
- ・ほどよい自然・緑が多く残っている
- ・都心までのアクセスの良さ
- ・多種多様な地場産食材があり、直売農家などの供給ポイントが多くある

出典：小平市観光まちづくり振興プラン（平成26年）

3. 小平市の強みと弱み（参考）

- 小平市の弱み（平成26年（2014）年策定時点）

- 観光に関わるおもてなしの意識が低い
- 市民に対しても市外居住者に対しても情報が不足している
- 施設や名所が点在しているが、つながりを感じられない

出典：小平市観光まちづくり振興プラン（平成26年）

4. 計画策定に向けた 取組の方向性（案）

4. 計画策定に向けた取組の方向性（案）

- 観点

強みを生かして、

弱みを消す

4. 計画策定に向けた取組の方向性（案）

●小平市の強みからみえた取組の方向性（案）

強み	取組の方向性（案）
・ 市外からの通学者が多い	・ 学生と連携した観光まちづくりの推進
・ 外国人居住者が多い	・ 多文化交流・協働による 観光まちづくりの推進
・ アクセス性が良い	・ 都心の来訪ついでに立ち寄れるような 魅力ある観光資源づくり
・ 卸売業・小売業者が多い	・ 事業者等と連携した ウォーカブルなまちづくりの推進
・ 最先端技術をもった企業が集積している	・ 民間企業と連携した情報発信 ・ 交流人口の増加
・ 多様なコンテンツ（自然、歴史文化、食）が みられる	・ 観光資源の活用 ・ 広域連携の推進

4. 計画策定に向けた取組の方向性（案）

●小平市の弱みからみえた取組の方向性（案）

弱み	取組の方向性（案）
・ 少子高齢化、現役世代人口の減少	・ ファミリー層をターゲットとした観光戦略による定住人口の増加
・ 遠方来訪者の目的となる固有資源が少ない	・ 観光資源の活用 ・ 広域連携の推進
・ 消費につながるコンテンツがない	・ 観光資源の活用 ・ 広域連携の推進
・ 知名度が低い	・ 観光情報発信の強化
・ 周遊するための仕掛けがない	・ 観光資源を活かした、ウォーカブルなまちづくりの推進
・ 若者来訪者が少ない （来訪者は主にシニア層が多い）	・ 若者をはじめとした観光情報発信の強化

END